

企業情報

[HOME](#) > [企業情報](#) > [BIPROGYの企業活動](#) > [広告宣伝活動](#) > [BIPROGYバドミントンチーム](#) > [feature](#) > [男子チーム](#) > vol.13

BIPROGYバドミントンチーム

ニュース

選手・スタッフ紹介

試合結果

チームについて

ツイート

いいね！ 0

feature vol.13



この春から始まった新たな環境に、岩脇峰生はいま、身の引き締まる思いを感じている。

社会人になったこと、職場、新しいチームメイト。すべてが一新し、「ここからまた自分を作り上げていくのだ」と静かに熱く燃えている。

「大学時代にダブルスでインカレ2位、全日本総合8強という成績を出すことができたのは、パートナーに恵まれたからなんです。パートナーが球をうまく作ってくれましたので、僕は一生懸命プレーするだけでよかったです。そのおかげでいい成績を出すことができたので、残念ながら成績すなわち僕の実力、というわけではないんです。また、この成績から僕はダブルスプレーヤーのように思われているようですが、僕自身が好きなのはシングルス。でも、悔しいことにこちらで成績を残すことはできませんでした。ですから、ユニシスではぜひ、シングルスでも成績を出せるように頑張っていきたいと思っています」

小学4年からバドミントンを始めた。進学した中学は県内でトップクラスの実力だったことも手伝ってめきめきと力をつけ、2年、3年と連続で夏に全国中学校大会に出場している。高校は指導者に惹かれ、三重県津市の自宅から遠く離れた青森山田高校に進学。寒さ厳しい北の大地での努力は、全国高校選抜複4強、インターハイ複8強入りという形で実を結んだ。

トントン拍子での活躍である。ここにはどんな秘訣があったのか。もちろん、恵まれた環境と良い指導者がいたことが大きな理由だろう。しかし、話の端々から感じられる岩脇のまじめさ、ひたむきさもきっとその一端を担っていたに違いない。

そんな自分の性格を分析すると「少し変わっているかもしれない」と岩脇はいう。しかし、キャプテン・福井剛士はある雑誌のコメントで「岩脇は待みたい選手」だと語っていることを考えると、おそらく、口数は少ないが、気骨あふれる性格ということなのだろう。

とはいえ、侍・岩脇にもほのぼのとした一面がある。岩脇のプロフィール欄を読んだ方は気がついたかもしれない。

「あのページを見た人から『なんで、趣味が貯金なの?』と聞かれます（苦笑）。実はたいして貯金はしてないし、買いたいものがあるわけでもないんです。ただ、コツコツ貯めておけば後々ほしいものができたときに困らないように、と思って書いただけ。深い意味はないんです。しかも、この話には続きがあります。"趣味"という項目の後に"今年の抱負"という欄があったんですね。それで思わず"100万円"って書いてしまっ（笑）。広報担当の方から『ここはバドミントンの目標を書いてください』ってチェックが入りました。勘違いしちゃって、すごく恥ずかしかったですね」

たぶん、何か書かなければとまじめに考えた苦肉の末の答えだったに違いない。岩脇の趣味はきつとバドミントンなのだ。

現在の課題は"パワーあふれるからだ作り"。並みいる実業団プレーヤーのなかでプレーをしていくためには、学生時代の体力ではやっていけない。新しく導入されたラリーポイント制で勝ち抜くためにも、パワーアップは必要だ。そのためウエイトトレーニングはもちろん、食生活にも気を遣い、プロテインをとることも心がけているという。

「いま僕が目指しているのは、先輩の中西さんと早坂さんを合わせたプレースタイル。中西さんは球回しといますか、スピードが速くてうまい。早坂さんはスマッシュで決めてあとはとにかく拾いまくるというプレースタイル。この二人のいいところを吸収したい。どちらも僕にはないもので、パワーがないから早坂さんのような一発、キメ球がない。中西さんのようなうまい球回しもできないから、ただただ頑張って拾っているというのが実情ですから。これでは



HOME

ソリューション

事例紹介

サステナビリティ

株主・投資家情報

企業情報

採用情報

お問い合わせ

「ラリーポイント制は動きが速くて一発を持っている人が有利になるルールのように思います。だからこそ、まずはそこでしっかり戦えるだけの力をつけたいですね。将来的には、シングルスで成績を出していきたいと考えています。チームメイトは実力者ばかりですし、監督はとてもいいアドバイスをくださいますので、あとは自分が一生懸命やっただけです。同世代のなかにも強い選手はたくさんいますし、シングルスではあまり目立たない選手かもしれません。でも、地道に頑張ります。応援、よろしくお願いします」

さらなる目標は、きっとコートの中のプレーで見せてくれることだろう。



(2006年8月30日掲載)

- ・ [小宮山 元インタビュー>](#)
- ・ [斎藤 元伸インタビュー>](#)

feature backnumber

< [feature vol.13](#)

- [チームについて](#)
- [選手・スタッフ紹介](#)
- [試合結果](#)
- [ニュース](#)
- [ルール解説](#)
- [LINK](#)
- [お問い合わせ](#)

企業情報

BIPROGYについて

[トップメッセージ](#)[会社概要](#)[Vision2030・経営方針（2021～2023）](#)[コーポレートブランド](#)[グループ会社](#)[拠点所在地](#)[組織図](#)[役員一覧](#)[企業理念](#)[企業行動憲章](#)[調達・購買に関する指針等について](#)[BIPROGYグループの歴史](#)[ニュースリリース](#)[株主・投資家情報](#)[採用情報](#)

BIPROGYの企業活動

[サステナビリティ](#)[広告宣伝活動](#)[セミナー/イベント](#)[出版物](#)[デジタルメディア BIPROGY TERASU](#)[実業団バドミントン部](#)[BIPROGYグループアンバサダー](#)[東京ディズニーランド「エレクトリカルパレード・ドリームライツ」](#)[東京ディズニーシー「フォートレス・エクスプロレーション」](#)

BIPROGYの研究活動

[BIPROGY総合技術研究所](#)[Technology Foresight](#)[技術論文BIPROGY技報](#)[BIPROGY研究会](#)

[ご利用にあたって](#) > [個人情報保護について](#) > [情報セキュリティ基本方針](#) > [ソーシャルメディアポリシー](#) > [サイトマップ](#) >



Copyright © 2023 BIPROGY Inc. All rights reserved.



TOP